

たかはし 高梁町めぐりテーマパークマップ



**HILL CLIMB
CHALLENGE SERIES**
in TAKAHASHI 2012



城見展望台からの眺望

歴史美術館

自転車も
交通ルールを守って
安全に走りましょう

備中松山城

鎌倉時代の延応2年(1240)、秋庭三郎重信が臥牛山の大松山に砦を築いたのが起源。

天正2年(1574)から三村氏と毛利・宇喜多連合軍との間で激戦が展開された「備中兵乱」の頃には砦が21設けられ、臥牛山全体が一大要塞となっていたようです。

現在の天守は標高430mのところにあり、天和元年(1681)から3年がかりで修築されたものです。

《見どころ》

国重要文化財。現存天守を持つ山城としては最も高く、市内が一望できます。大手門跡の周囲は、高さ10m以上の巨大で切り立った岩がそびえ、難攻不落の名城です。電話:0866-22-1487



武家屋敷

城に近く、上級武士が住んでいた石火矢町。武家町の面影を色濃く残しています。

《見どころ》

旧折井家は、江戸時代後期に建てられた漆喰壁の美しい建物で、武家に関する資料を展示しています。

旧埴原家は市重要文化財。江戸時代中期に建てられ、寺院や数寄屋風の要素を取り入れた珍しい造りです。

電話:旧折井家0866-22-1480 旧埴原家0866-23-1330



頼久寺庭園

江戸時代初期、頼久寺を仮の館としていた小堀遠州の初期の作庭といわれています。「綺麗さび」に代表される遠州の芸術をよく表しています。

《見どころ》

国名勝。愛宕山を借景とした蓬莱式枯山水で、白砂敷の中央に鶴島、後方に亀島の2つの低い築山状の石組みと書院左手の山畔に沿ってサツキの大刈込みで青海波を表現した名園です。

電話:0866-22-3516



商家資料館

享保年間(1716~1736)に始めた小間物問屋「立花屋」から始め、水運や両替商で財を成し、隣地の造り酒屋も買い足して醤油醸造も手がけた高梁屈指の豪商池上邸。現在は商家資料館として公開しています。

《見どころ》

江戸末期、大正、昭和戦前までの各時代の特徴をよく残している貴重な町家です。醸造過程などがわかる貴重な資料を展示しています。

電話:0866-22-8760



たかはし

高梁町丸ごとテーマパーク見どころ

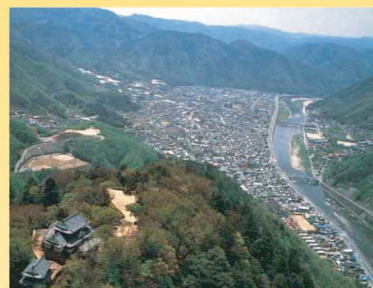


城下町高梁の歴史

高梁は備中松山城の城下町として、また備中国の中心地として栄えました。

この地は山陰と山陽を結び、東西の主要街道も交差する要地であるため、戦国時代には激しい争奪戦が繰り返されました。

安土桃山時代、備中国は安芸の毛利氏と備前の宇喜多氏に高梁川を境に分割支配されていましたが、関ヶ原の戦いの後、両氏が備中から退き、備中国奉行として小堀氏が支配してから本格的な城下町建設が始まります。



小堀氏により商家町の本町、新町が元和2年(1616)に建設、次の池田氏により商家町の下町、職人町の鍛冶町が元和4年(1618)に建設され、周辺の武家町も整備されました。

この基盤を受け継いだ水谷氏の時代には、新田開発や高瀬舟の整備などにより経済的な発展を遂げ、寛文10年(1670)に商家町の南町、貞享3年(1686)に東町が建設され、城下町がほぼ形を整えました。

以後、この時代の町割りや地割り、町名や小路も現在まで色濃く残されています。

延享元年(1744)から幕末まで板倉家が七代治めますが、幕末には藩の財政が厳しくなり、山田方谷を登用。方谷は10万両の負債を10万両の蓄財に変えたといわれ、藩の財政を見事に立て直します。方谷を登用した板倉勝静は、幕府老中首座として将軍徳川慶喜を補佐して幕政に当たりました。また、優秀な漢学者であった方谷は明治以後教育に専念し、方谷の元から多くの優秀な人材が輩出されました。

近代になると、高梁は文教の町としての姿を見せました。日本の代表的な漢学者とされた三島中洲、川田養江のほか、新島襄の影響を大きく受けた女子教育の先駆者福西志計子、社会福祉の先駆者留岡幸助など、多くの優秀な人材を輩出しました。

紺屋川筋

紺屋川は天然の地形を利用した城の外堀の役目を果たしました。ここから北は「城内」と呼ばれ、幕末までは「城内」に入るためには、藩からの許可状が必要でした。

《見どころ》

日本の道百選。桜・柳の並木と水辺、落ち着いた町並みが調和し、心とませます。桜咲く季節には多くの人々が訪れます。

川の上には商売繁盛を願う恵比寿宮が祀ってあります。江戸時代から続く商家町に7箇所あり、「七恵比寿」と呼ばれています。



高梁基督教会堂

高梁でのキリスト教活動は、明治12年(1879)柴原宗助宅の宣教に始まり、明治13年には同志社大学の創始者新島襄が布教のために訪れています。

福西志計子、留岡幸助らを育てた教会として、心の支えとなる聖地です。



《見どころ》

岡山県史跡。明治22年(1889)に建てられた県下最古のキリスト教会堂です。

郷土資料館

明治37年(1904)に建築された旧高梁尋常高等小学校の本館に、江戸時代から昭和にかけての生活用具など3000点を展示しています。



《見どころ》

建物は市重要文化財。臥牛山の樅材を使った無節正目の良材で、100余年を経た今でも狂いがありません。特に2階講堂の桃山風二重折上格天井は、豪快で明治の気風を伝えます。電話:0866-22-1479

寺院群

東側山麓を守るように連なる寺院群。藩主や藩士ゆかりの寺院が多く、中には延暦年間(782~806)創建といわれる八幡神社もあり、この地の歴史の長さを感じさせます。



《見どころ》

高く見事な石垣を持つ寺院が続く景観は、城郭を思わせます。

高梁市歴史美術館

高梁の歴史資料やゆかりの芸術家の作品を収蔵し、展示しています。

《見どころ》

常設展では、備中松山城の当時の全体像の模型を展示しています。また、武家、商家、寺社など城下町の成り立ちや当時の生活、歴代城主など高梁の歴史が詳しくわかります。電話:0866-21-0180



ヒルクライム限定割引券

備中松山城

大 人300円→240円
小中生150円→120円

有効期限:2012年10月6、7日
本券1枚につき1名様有効です。

ヒルクライム限定割引券

武家屋敷(旧折井家・旧埴原家)

大 人400円→320円
小中生200円→160円

有効期限:2012年10月6、7日
本券1枚につき1名様有効です。

ヒルクライム限定割引券

郷土資料館

大 人300円→240円
小中生150円→120円

有効期限:2012年10月6、7日
本券1枚につき1名様有効です。

ヒルクライム限定割引券

歴史美術館

特別展「清水比庵展」開催中
大 人500円→400円
小中生250円→200円

有効期限:2012年10月6、7日
本券1枚につき1名様有効です。

ヒルクライム限定割引券

頼久寺庭園

大 人300円→240円
中高生200円→160円

有効期限:2012年10月6、7日
本券1枚につき1名様有効です。